

# 柏西ロータリークラブ

創立：1975年11月 7日  
承認：1975年11月24日

## 四つのテスト

1. 真実かどうか？
2. みんなに公平か？
3. 好意と友情を深めるか？
4. みんなのためになるか？



人類に  
奉仕する  
ロータリー

## 第1968回通常例会 (2016.10.7)

会長：馬場 弘 幹事：水留 茂之

■柏西ロータリークラブURL:<http://kashiwa-nishi-rc.com/>

■第2790地区ロータリークラブURL:<http://www.rid2790.jp/2016/>

### 1968回通常例会

- 1. 点 鐘 馬場 弘 会長
- 1. 会長挨拶 馬場 弘 会長
- 1. 幹事報告 水留 茂之 幹事
- 1. 卓 話 榊 隆夫 会員
- 1. 点 鐘 馬場 弘 会長

### 会長挨拶

会長 馬場 弘



10月に入り行事が増えてまいりました。

昨夜は、第4回会長幹事会を離宮飯店にて行いました。

今回の議題は、11月10日の情報研修会の件です。

入会5年未満の会員様の研修を主体

にとの事です。通常の金曜日例会が木曜日に変更になった為、急遽出席出来ない方もあられると思いますが、柏西 RC からの出席者は、例会 31名 研修会 19名その内5年未満の会員様は7名程度。

今月に自クラブにて研修会を行います。が、会長の立場としては、もう少し出席人数が欲しい所ですが、皆様はどう感じていらっしゃいますか。

また、今月10月は、経済と地域社会の発展、米山月間 活動計画書記載寄付者一覧

## 米山記念奨学会寄付者

### 米山功労者(10万円) ※数字は回数

古田 穂 治 ③	根来 富士雄 ③	木村 和 俊 ④	榊 隆 夫 ⑤
鈴木 康 之 ③	島田 宜 尚 ③	中村 博 亘 ④	鈴木 木 郎 ⑤
鈴木 桂 三 ③	川和 弘 行 ③	金本 元 章 ②	吉野 一 實 ③
嶋田 英 明 ①	飯合 幸 夫 ④	富士川 明 ①	田代 充 肇 ②
増谷 信 一 ①	高田 住 男 ①	勝田 健 一 ①	日暮 充 肇 ③
松本 ユ ミ ①	榎本 洋 史 ①	鈴木 健 吾 ①	浅野 肇 ①

### 特別寄付金

金子 正 (3万)	中村 佳 弘 (2万)	馬場 弘 (6万)	富士川 明 (3万)
松本 ユ ミ (5万)	小林 太 時 (15万)	増谷 信 一 (4万)	杉山 智 (6万)
中嶋 利 生 (7万)	高田 住 男 (1万)	田代 充 (8万)	升谷 庸 (5万)
水野 晋 治 (8万)	森市 直 樹 (3万)	嶋田 英 明 (55万)	鈴木 健 吾 (7万)
塚本 英 夫 (15万)	秋元 慶 一 (3万)	浅野 肇 (1万)	勝田 健 一 (3万)
ゲイブ アデル (6万)	岡島 昭 信 (3万)	湯浅 千 晶 (1万)	飯合 幸 夫 (7万)
根来 富士雄 (3万)	榎本 洋 史 (2万)	日暮 肇 (8万)	古田 穂 治 (1万)
松本 隆一郎 (2万)	金本 元 章 (3万)	榊 隆 子 (1万)	鈴木 康 之 (1万)
中村 靖 (2万)	川和 弘 行 (1万)	鈴木 郎 (1万)	小溝 正 行 (1万)
斉藤 敏 文 (1万)	助川 昌 弘 (0.5万)	柳 肇 (0.5万)	安田 勝 紀 (1万)



1. 地区より水野晋治会員へボール・ハリス・ソサエティー入会の証書とバッヂの送付
2. 地区フェロシップ委員会より二輪同好会『ツーリング』の案内  
日時：11月8日(火) 8:00～15:30  
集合場所：常磐自動車道 友部 SA (9:00 出発)  
目的地：竜神大吊橋(茨城県常陸太田市) ※雨天中止

3. 例会変更のお知らせ  
松戸西 RC：10/18(火)は10/20 合同ガバナー公式訪問に振替の為、休会  
10/25(火)は10/26 第12分区情報研修会に振替の為、休会

## 卓 話

### 米山記念奨学会委員長 榎 隆夫



米山記念奨学委員長の榎です。今年度の委員長になるべく準備を進めておられた杉山会員がお体の具合が悪く、私、榎が急遽ピンチヒッターとなって、委員長ということになりました。ヒットが打てるかどうかわかりませんが、どうぞよろしく御願い致します。

さて、米山記念奨学委員長の手引きに、

- ①奨学事業の理解促進
- ②寄付増進
- ③奨学生・学友との突交流促進

が掲げられております。

会員の皆様に、米山記念奨学事業を知っていただき、寄付をお願いし、より多くの寄付を集めること、更に、奨学生、学友と交流を深める方策を図ることが、当番委員会の役割であるとされております。

何よりも、皆様に事業を理解していただき、より多くの寄付が集まるようにすることが委員会の役割といえます。

そこで、米山記念奨学会について、ご説明させていただきます。

◎日本に在留している外国人留学生に対して、日本のロータリアンの寄付金を財源として、奨学金を支給して支援する民間の団体です。

日本の全ロータリー地区が共同でつくり運営する奨学財団です。

奨学金の支給対象は、日本の大学、大学院等で学ぶ外国人留学生です。

◎60年の歴史を持つ日本のロータリー独自の国際奨学事業です。

戦後の復興が続く中、1952年、東京ロータリークラブが、日本のロータリーのクラブの礎を築いた米山梅吉氏の遺徳を記念するため、「米山基金」が設立され、一戦争の過ちを繰り返さないために、“平和日本”をアジアに、そして世界に理解してもらいたい。生前の米山梅吉氏も又平和をを愛し、青年たちに援助の手を差し伸べていたことから、アジア諸国から留学生を招致し、平和を求める日本人と出会うことによって、互いに信頼関係を築く国際奨学事業がふさわしいとされ、2年にわたる募金活動の末、1954年、タイから最初の奨学生が招聘された。

東京ロータリークラブの独自の活動であった「米山基金」は、その後2名、計3名の奨学生に奨学金を支給して、初期の目的を達して終了。

この後、この活動が、当時のロータリーの指導者たちに共感と賛同を以って受け入れられ、「ロータリーの国際奉仕として最もふさわしい企画(1956年の第60地区大会決議文より)」として、全国のクラブの共同事業へと発展的に継承された。

“月にタバコひと箱を節約して”を合言葉にして、全国に寄付が呼び掛けられ、1957年、全国規模の「ロータリー米山奨学委員会」が組織され、翌年、全国の大学から8名の奨学生が採用された。

1967年に文部省(当時)より財団法人の許可があり、財団法人ロータリー米山記念奨学会が設立されました。今日に至るまで日本の全地区の合同奉仕活動として、他国に類を見ない大規模な国際奨学事業として発展を続けています。

2004年の国際ロータリー理事会で、世界理解と平和に貢献していると、称賛されました。

時代のニーズやロータリアンの希望を反映した奨学金とするため、およそ5年に一度、ロータリアンや学友(元奨学生)を対象とした大規模な調査を行い、制度改編の基礎資料としています。

現在のプログラムは、2006年の調査を経て、改編され

ものです。

学部、修士、博士過程奨学金 大学・大学院生対象の代表的プログラム

大学（高専専攻科、専修学校高度専門士過程を含む）・大学院の正規留学生が対象、採用者の9割を占める。

各地区の米山奨学会委員会が指定校を定め、推薦された学生を面接選考して合格者を決める。2010年学生募集から中国・韓国籍の学部生も応募できるようになった。

月額 学部課程 10万円 修士、博士課程 14万円  
期間 課程終了までの最長2年間  
募集方法 指定校推薦制度

#### 地区奨励ロータリー米山記念奨学金

地区の裁量によって、短大・高専・専修学校などを指定校にし、在籍する留学生を支援出来る制度です。奨学金額が博士・修士課程の半額である代わりに、1人枠に2人を採用できる。

月額 7万円  
期間 1年間  
募集方法 指定校推薦制度

この他、クラブ支援、海外応募者対象、海外学友推薦等がある。

#### 奨学会に対する寄付金

米山奨学会は、その目的に賛同し、援助しようとする者からの寄付金を以って、事業資金としている。

寄付金には、ふつう寄付金と特別寄付金がある。

普通寄付金は、全国のロータリークラブ会員からの定期寄付金。

クラブで決定した金額の会員数分。これは、安定財源として、また、財団法人認可申請の際、普通寄付金によって、一定収入が見込めるとして許可を得た経緯があります。

特別寄付金は、個人、法人、ロータリークラブから普通寄付金以外に任意でされるもの、額も時期も問わない。なお、特別寄付金は、ロータリアン、ロータリークラブ以外の個人、法人、団体からも受けることが出来る。

因みに、2015-16年度 普通寄付金 約4億2千万円  
会員一人当たり 4千7百円

同 特別寄付金 約11億5千万円

同 1万3千円

因みに柏西ロータリークラブの特別寄付金は、会員一人当たり4千円

特別寄付金は、71万円でした。

#### 採用奨学生の数

奨学生の採用数は、寄付金収入と連動して、以下のように変遷してきました。

1996年をピークに年間20億円に達していた寄付金は下降を続け、2005年度より、1000名規模から800名に、2012学年度は、収入予測から730名が適正とされましたが、引き下げは寄付連成意欲が低下するのではということで、引き続き800名枠が搬用された。しかし、財源の補てんに「奨学資金特別積立財産」が使われるため、2013学年度から、700名、2014学年度は、寄付金収入予測が、13億と見積もられ、727名の採用が予測されたが、700名とすることとなり、2015学年度は、寄付金の現状維持を前提に、寄付金の微増と公益財団法人の「収支相償」の観点から720名。2016学年度は、前年度同様の理由で、740名。2017学年度は、さらなる寄付金の増額を受けて、780名に、また、2013年度から2015年度の剰余金5億9千万円を「奨学事業安定積立資産」とし、2018学年度から、5年計画で採用数に反映することが決定済み。

#### 地区が受け入れる奨学生の数

各地区が受け入れる奨学生の数は、概ね地区の寄付額によって決定されます。

2790地区は、2016年学生年度・26名、全国で9番目

#### 制度の特色数

##### 世話クラブ・カウンセラー制度

奨学生は、大学・学校の所在する地区から、一つのロータリークラブが世話クラブとして選ばれる。さらに世話クラブの会員の中から、カウンセラーが一人ついて、奨学生の相談に乗ったり、文化体験の案内役や交流の橋渡し役を務めます。

また、奨学生は、毎月1回世話クラブの例会に出席、米山レポート(9月・3月)を提出、卓話をし、会員との交流、奉仕活動への参加、奨学期間後もクラブとの交流を保つ事が求められている。

そして、これをクラブとしてサポートすることが必要とされている。



クレストホテル 新総支配人 小野崎 俊一様



委員会報告 研修委員会委員長 森市会員



お誕生日おめでとう



委員会報告 社会奉仕委員会委員長 松本隆一郎会員



本日の昼食

**ビジター**

大本國平 (柏) 様

ニコニコ BOXありがとう！

★ 本人誕生日  
東海林(9月)、金子 会員

★ 結婚記念日  
安田、増谷 会員

**出席報告**

会員数 62名

欠席者 14名

秋元、市川、江口、岡島、景山、後藤、  
小林正直、杉山、助川、鈴木一弘、野寄、  
水野、湯浅、山崎 会員

出席率 77.42%

次回の例会は10月14日(金)夜間例会です。

クラブ会報委員/安田 勝紀・浅野 肇・箕輪 満・市川 利一郎  
卓話原稿は kwrc.photo@gmail.com までお送りください。

**欠席報告は、水曜日の正午まで**

※食事の無駄をなくす為に協力して下さい。  
クレストホテル(営業課) 04-7146-1122まで

柏西ロータリークラブ2016～2017年度 第5回理事会資料



開催日時	2016年 10月 7日 例会終了後	会長	馬場 弘
開催場所	ザ・クレストホテル柏	幹事	水留茂之
理事	出欠	議題概要	
馬場 弘	○	①11月18日(金)職場見学の件 承認 参加費；無料 予算；35名参加の場合；一人の旅代金は11,150円 ②10月30日(日)『手賀沼エコマラソン模擬店』の件 15万予算 ・バナナ配布 ・豚汁 ③新入会員候補者の件 承認 <input checked="" type="checkbox"/> 志村章一郎様 (S46年4月3日生 45歳) SMBC日興証券柏支店 支店長 職業分類；証券業 推薦者；増谷信一会員 <input checked="" type="checkbox"/> 小野崎俊一様 (S45年11月30日生 45歳) ザ・クレストホテル柏 総支配人 職業分類；ホテル業 推薦者；飯合幸夫会員 ④2017-18(寺嶋哲生G)年度地区委員会 委員長出向依頼の件 承認 <input checked="" type="checkbox"/> 増谷信一会員；会員増強・退会防止委員会 委員長 <input checked="" type="checkbox"/> 水野晋治会員；R財団統括委員会 財団資金・推進管理委員会 委員長 ④報告事項 <input checked="" type="checkbox"/> 2016-17年度9月決算報告 (資料添付) <input checked="" type="checkbox"/> 8/26(金)納涼例会の決算額；208,500円 例会食事費より@2850×54名=153,900円 親睦委員会より補助54,600円 ビジターフィー62,000円 <input type="checkbox"/> 台中港東南クラブ 王宜方(TRUCK)会員の逝去に弔電 全会員に知らせる ⑤その他 <input checked="" type="checkbox"/> 柏西パスト会長懇談会の件(金子正会長エレクト) 11月25日(金) 18：00～ザ・クレストホテル柏 <input checked="" type="checkbox"/> ベンチ設置の日程 11/23 (水)	
秋元慶一	-		
金子正	○		
嶋田英明	○		
中嶋利生	○		
中村佳弘	-		
日暮肇	○		
増谷信一	○		
松本ユミ	○		
松本隆一郎	○		
水野晋治	-		
森市直樹	○		
水留茂之	○		

●次回理事会 2016年 11月 4日 (金) 【例会終了後】

# ロータリアンの行動規範

---

ロータリアンとして、私は以下のように行動する。

1. 個人として、また事業において、高潔さと高い倫理基準をもって行動する。
2. 取引のすべてにおいて公正に努め、相手とその職業に対して尊重の念をもって接する。
3. 自分の職業スキルを生かして、若い人びとを導き、特別なニーズを抱える人びとを助け、地域社会や世界中の人びとの生活の質を高める。
4. ロータリーやほかのロータリアンの評判を落とすような言動は避ける。

